



湧き水が豊富な里山で作られた
良質なお米をご堪能ください。

新米
入荷しました

◆和島産コシヒカリ
中沢郷米／竹姫米

新メニュー!

お肉柔らか、
玉ねぎの旨味が
たっぷりの豚汁。

◆豚汁定食

1,000円(税込)

のびのび育った
健康な鶏から生まれる極上のたまご。

わしま産平飼卵の

◆たまごかけご飯定食

1,000円(税込)

**もちつき&
つきたておもちの
ふるまい**

100名
限定

11:00~

道の駅良寛の里わしま地域交流センター

**秋の もてなし家
うんめもん祭り**

11/12日

10:00~15:00

秋冬の定番メニュー



山で育てるおいしいスイーツ
ひふみ堂

HIFUMIDO CAFE

外はバリッ!!
中はモチモチ!!

たい焼き

小倉あん

クリーム

焼き芋あん

1個 **220円**(税込)

あふれるあまい蜜は
まるで天然の
スイートポテト。

越路産
紅はるか
使用

焼きいも

150円(税込)

量り売り/100g

「昔ながらのコシヒカリ」の
米粉を使ったモチモチクレープ

クレープ

500円(税込)~



産地直送

秋冬の味覚

*気候の影響により、入荷状況が変動する場合があります。



新興梨

大型で晩生種の新興梨は、果汁が
多く、ほどよい甘みが特徴。涼しい
場所で保管すれば、1ヶ月ほど持ち
保存性にもすぐれています。



大根

おろし・煮物・漬物・鍋料理と冬の
食卓でマルチに活躍する大根!
保存野菜としても優秀です。



白菜

和食・洋食とどちらの料理でも
美味しい白菜。キムチを仕込む
のもいいですね。

11/12日

10:00~12:00

定員: 10組

楽しいから始める

親子で学ぶ

防災に役立つキャンプ術

**みんなで立てよう
ストーブテント**

参加費: 1組 (2名) ¥1,000

会 場: 道の駅良寛の里わしま 芝生広場

初めてでも大丈夫! ストーブテントの体験会。
みんなで楽しくテントを立ててみましょう!



申込フォーム



アツアツ
ひんやり

冬も欲ばりにいこう

たい焼きソフト

小倉あん
クリーム
焼き芋あん

アツアツたい焼きは
3種から選べます



ミルクーな
ガンジーソフト
たっぷり

香り高い
雪室珈琲ソフト
たっぷり

大人のたいソフ
雪室珈琲味
デビュー

通常の雪室珈琲
ソフトの15倍?!
たっぷり入ってます

700円(税込)

道の駅良寛の里わしま

もてなし家・ひふみ堂・黄金のキッチン
トレーラー ひふみ号

営業時間

9:00~17:00

お食事

10:00~15:00

〒949-4525

長岡市島崎 5713-2

☎ 0258-41-8110

Instagram



Facebook



最新情報は
SNSで!



時間を
たのしむ
美術館

良寛の里美術館 菊盛記念美術館

NewsLetter
2023
11月号

【企画展】

良寛を敬愛した文人・画人Ⅱ

～出雲崎町・良寛記念館 連携企画～

会 期: 令和5年 9/23(土)～11/12(日)

入館料: 大人500円、小人300円

会 場: 良寛の里美術館

逸話を通じて良寛さんに出逢う

厳しい修行の世界に身を置きながら、人びとや生きもの・草木に優しく、子ども達とも親しみ遊んだ良寛さん。その人柄は残されている数々の逸話から知ることができます。

初めての試みとして、出雲崎町良寛記念館と当館が連携企画を行い、安田鞆彦、小林古径、岩田正巳、川合玉堂ら日本画壇の巨匠による良寛の逸話を描いた「良寛御絵伝」ほか、良寛敬慕画家の作品12点を借用展示することができました。

なかでも「良寛御絵伝」は、当時の日本画壇の巨匠たちの手により、良寛の逸話が描かれた11枚の絵画作品です。良寛堂建立の発起人であった佐藤耐雪翁が昭和5年の「良寛百年忌法要」の際に、良寛の逸話を後世に伝えるため、安田鞆彦画伯を中心とした当時の日本画壇の巨匠たちに依頼したものです。

良寛を敬愛した文人・画人たちの作品と逸話から、先人たちの思いを知っていただき、良寛の魅力により深く触れていただければ幸いです。

～良寛御絵伝より～ * 出雲崎町良寛記念館所蔵・全11点のうち10点を一挙公開しています。

幼少期、論語に夢中になり祭りに行かず庭の灯籠の明かりで読書をしたという逸話より



小川千鶴「月下読書の図」

盆踊りが好きな良寛さん仮装して踊ったこともあるという逸話より



中村岳陵「月下舞踏の図」

縁の下から生えてきたタケノコのために床板を丸く切った逸話より



郷倉千鞠「筍を慈しむ」

〈展示作品〉良寛、貞心尼、牧野忠精、河井継之助、小林虎三郎、三島億二郎、山本以南、山本由之、山本泰世、山本泰樹、安田鞆彦、岩田正巳、川合玉堂、小林古径、人見少華、山口八九子、山口蓬春、小川芋銭、小川千鶴、田中以知庵、郷倉千鞠、中村岳陵、小林幸夫、内山玲子、中野松葉 他

良寛の里美術館・燕市分水良寛史料館・良寛記念館では3館共通割引を行っています。(他館の入場券半券の提示で入館料100円引)

11/18
(土)より

【企画展】西郡久吾とその教え子たち

会期 令和5年 11/18(土)～12/24(日)

大正3年(1914)に西郡久吾によって刊行された『北越偉人沙門良寛全傳』は、良寛の業績を学問的に研究した最初の本でした。長岡中学校で教鞭をとっていた西郡の教えは、川上四郎(童画家)、堀口大学(詩人)、松岡譲(作家)、山本五十六らに影響を与え、長岡での良寛と貞心尼を敬愛する人びとの活動の源流となりました。西郡久吾を基軸に良寛と貞心尼を敬愛した人びとの思いを探ります。

「良寛と貞心尼を語ろう」
リレー講演会

●出雲崎町会場

11/18(土)
13:30～14:30

参加費
無料

会場: 出雲崎町中央公民館講堂
「良寛さんに学ぶ」

講師: 長谷川義明(全国良寛会名誉会長)

[お申込み] 出雲崎町中央公民館
☎0258-78-2250 / 定員: 先着50名

主催: 長岡市・燕市教育委員会
出雲崎町教育委員会

第2回 赤塚一 写真展 「良寛歌映」- 秋冬編

良寛と貞心尼が交わした唱和歌を中心に、良寛の歌を映像で詠った作品13点を展示いたします。* 会期中、来場者に「えちご四季彩の風景」絵はがきをプレゼント。

会期 9/30(土)～11/12(日)

会場 良寛の里美術館

作家在館日:
11/5(日) (10時～15時)



デジカメ教室作品展



会期: 11/18(土)～12/9(土)
会場: 良寛の里美術館

10月14日、トキ自然学習館にて撮影会。各々愛機メカで真剣に、シャッターを楽しんでおりました。作品が待ちどおしいです。(坂田講師)



良寛の里美術館 菊盛記念美術館
和らぎ家 歴史民俗資料館 茶室指月亭

〒949-4525 長岡市島崎 3938
☎0258-74-3700
開館時間: 9:00～17:00

休館日

もてなし家 11/6(月)
良寛の里美術館 11/6(月)
菊盛記念美術館 11/13(月)～17(金)